

マクロ経済レポート（2022年3月）

在ザンビア大使館
経済・開発協力班

1. 主要経済ニュース

<p>1. 「燃料店頭販売価格が1リットルあたり2クワチャ以上値上げ」（Daily Mail, 1日） エネルギー規制委員会(Energy Regulation Board: ERB)は、主要通貨に対するクワチャの継続的な下落及び石油製品の国際価格の上昇に伴い、国内の石油燃料店頭販売価格を1リットルあたり2クワチャ以上値上げすることを決定した。具体的には、2月1日からガソリンは1リットルあたり2.12クワチャ、ディーゼルは同2.61クワチャ値上げされる。</p>
<p>2. 「チレンギ氏、ZNPFIの新所長に就任」（Daily Mail, 2日） チレンギ大統領特別補佐官(新型コロナウイルス担当)(Dr. Roma Chilengi, Special Advisor to the President for COVID-19)が、ザンビア国立公衆衛生研究所(Zambia National Public Health Institute: ZNPFI)の新所長に就任した。チレンギ氏は、海外赴任の辞令を受けたムコンカ(Victor Mukonka)前所長の後を引き継ぐこととなった。</p>
<p>3. 「日本、118万米ドルの医療キットを寄贈」（Daily Mail; Times of Zambia, 5日） 日本政府はユニセフを通じて、新型コロナウイルス・ワクチンを低温保存するためのコールドチェーン医療機器118万米ドル相当を保健省に寄贈する緊急無償資金協力を行うことを発表した。</p>
<p>4. 「政府、4月1日から医療従事者を大量採用」（Times of Zambia, 16日） 政府は4月1日から9.3億クワチャを拠出し医療従事者11,200人の採用を開始する旨発表した。マセボ保健大臣(Hon. Mrs. Sylvia Masebo, Minister of Health)は、公務員委員会(Civil Service Commission: CSC)が3月中に医療従事者の採用プロセスを公表する旨述べた。</p>
<p>5. 「国連、ロシア・ウクライナの不確実性はザンビア経済に影響」（Daily Nation, 17日） 国連アフリカ経済委員会(United Nations Economic Commission for Africa: UNECA)によると、ロシア・ウクライナ間の不確実性は、債務状況が悪化するザンビアの商品価格と財政スペースに悪影響を与え始めている。カムウエンドUNECA南部アフリカ地域事務所長(Eunice Kamwendo, Director, UNECA Sub-Regional office for Southern Africa)は、右不確実性が輸送コストやコモディティ価格の全面的な上昇につながっていると述べた。</p>
<p>6. 「豚熱がルサカを襲う」（Daily Nation; Times of Zambia, 20日） ルサカ州で豚熱が発生したため、動物衛生法(Animal Health Act)に則り、全ての豚、豚製品、豚の副産物の移動が禁止されることとなった。また、ルサカ州全ての豚の販売所、食肉処理施設及び加工工場は即時閉鎖された。</p>
<p>7. 「政府、ポリオワクチンキャンペーンを開始」（Daily Mail, 24日） 政府はマラウイで昨年ポリオが発生した事態を受け、全国的な経口ワクチン接種キャンペーンを開始した。同キャンペーンの第一弾として、東部州、ムチンガ州、ルサカ州の5歳未満の子ども120万人を対象にワクチン接種が実施されている。</p>
<p>8. 「政府、日本とザンビア人学生による継続的なつながりを賞賛」（Daily Nation, 26日） カモコ教育次官(Mr. Joel Kamoko, Permanent Secretary, Ministry of Education)はシャカリマ・文部科学省日本留学生会会長(Dr. Michelo Syakalima, President of the MEXT Scholarship Association of Zambia)への2021年度外務大臣表彰の授与式において、日本政府はザンビア人留学生との継続かつ強固なネットワークを構築したとして賞賛した。</p>
<p>9. 「政府、観光促進のためビザ手数料を削減」（Times of Zambia, 27日） 政府は新型コロナウイルスの流行により収入減に見舞われた観光業界を活性化するため、ザンビアへの海外旅行者に対するビザ料金を50%引き下げることを選定した。</p>
<p>10. 「政府、選挙区開発基金に8億500万クワチャを拠出」（Times of Zambia, 31日） ンコンボ地方行政・地方開発大臣(Hon. Mr. Gary Nkombo, Minister of Local Government and Rural Development)は、政府が2022年第1四半期に選挙区開発基金(Constituency Development Fund: CDF)として8億500万クワチャを、セカンダリー・スクールへの奨学金及び技能訓練費用として9,926万クワチャを拠出した旨発表した。また同大臣は、右基金が全国156選挙区に分配される旨述べた。</p>

2. 主要マクロ経済指標

マクロ経済指標	2021年	2022年
1. 人口(百万人)	17.89 (2020)	-
2. 人口増加率(%)	2.89 (2020)	-
3. 失業率(%)	13 (est)	13 (est)
4. 平均寿命(男/女)	60.8/66.9 (2019)	-
5. GDP(百万米ドル)*1	21,699 (est)	23,967 (est)
6. GDP成長率(%)	1.6 (est)	-
7. 一人当たりGNI(米ドル)	1,160 (2020)	-
8. インフレ率(%)	16.4 (Dec)	13.1 (March)
9. 消費者物価指数(2009年=100)	336.31 (Dec)	353.61 (March)
10. 貿易収支(百万米ドル)	4,008.02	707.64 *2
11. 対日貿易収支(百万米ドル)	-509.99	-82.61 *3
12. 輸出(総額, 百万米ドル)	11,007.01	1,911.19 *2
13. 対日輸出(百万米ドル)	175.73	62.76 *3
14. 輸入(総額, 百万米ドル)	6,998.10	1,203.55 *2
15. 対日輸入(百万米ドル)	685.72	145.37 *3
16. 経常収支(百万米ドル)	2,319.9 (est)	-
17. 対外直接投資(百万米ドル)	133 (2020)	-
18. 対内直接投資(百万米ドル)	234 (2020)	-
19. 金・外貨準備高(百万米ドル)	2,800 (Dec)	-
20. 対外債務残高(百万米ドル)	17,270 (Dec)	-
21. 為替レート(対米ドル)	19.96ZMW	17.94ZMW (Mar)
22. 主要政策金利(現行, 年利%)	9.0 (Nov)	9.0 (Nov, 2021)

3. 貿易統計

<p>・輸出</p> <p>1. 輸出相手国割合(2022年2月) 1位: スイス 48.7% 2位: 中国 18.5% 3位: シンガポール 10.5% 4位: コンゴ(民) 10.0% 5位: 南アフリカ 2.2% その他 10.1%</p> <p>2. 主要輸出品目 電解精錬用の銅陽極/エレクトロウオン銅陰極/粗銅/硫酸/発煙硫酸/セメント/甘蔗糖</p>
<p>・輸入</p> <p>1. 輸入相手国割合(2022年2月) 1位: 南アフリカ 29.5% 2位: 中国 13.9% 3位: UAE 9.0% 4位: インド 6.4% 5位: コンゴ(民) 5.7% その他 35.5%</p> <p>2. 主要輸入品目 石油/内燃機関用燃料/軽油/硫黄/医薬品</p>

*1 GDP at market prices (Current USD)
*2 2022年1月から2月までの貿易額。1USD=17.68ZMW (2022年2月までのザンビア中央銀行為替相場月平均を用いて換算)
*3 2022年1月から2月までの貿易額。1USD=114円 (2022年2月までの日銀基準外国為替相場月平均を用いて換算)
< 出典 > 1, 8, 9, 10, 12, 14: Central Statistics Office / 2, 4, 7: World Bank / 3: ILO / 5: IMF / 6, 16, 20: Ministry of Finance / 11, 13, 15: 日本財務省貿易統計 / 17, 18: UNCTAD / 19, 21, 22: Bank of Zambia